

坂井市【関係人口のデータベース化】

(1) 地域課題分野

[] ①交通、[] ②防災、[] ③環境、[] ④健康福祉、[] ⑤産業、[] ⑥農林水産、[] ⑦教育、[] ⑧行政、[] ⑨観光・文化、[] ⑩その他

(2) 課題

- ・ふるさと納税寄付者、移住相談者、市内各種イベント参加者など、関係人口を点でとらえている状況。ふるさと納税を複数回払い、かつイベントに参加し、さらに市内の何らかのグループに所属しているなど、市と様々な関係性を有する人も一定数存在しており、そういった関係人口の複数の関係性を把握できていない。
- ・各人のステータスに適したイベント案内や施策を実施することにより、関係人口とのよりよい関係性を構築。
- ・関係人口を量より質という価値観で、まちづくりへの参加意欲などを数値で測定するなど（mGAP）、関係人口施策を評価し、施策の質を向上したい。

(3) 現状

- ・令和5年度、坂井市公式ファンクラブ（仮称）の立ち上げを予定。エクセル等によるデータ管理では関係人口のステータスを測ることは難しく、データ管理の面でも効率が悪い。市では関係人口をデータベース化し、システムにより管理したいと考えている。
- ・各職員が企業担当者と交換する名刺について、各個人が管理を行っており、これらを集約し、属性に応じて坂井市の情報を配信する体制を構築したい。

(4) ステークホルダー

関係者・団体、関係市町・部署等	役割・立場
坂井市企画政策課	ふるさと納税寄付者台帳、ふるさと納税メルマガ対象者台帳、イベント参加者台帳を管理、坂井ふるさとアンバサダー台帳管理
坂井市移住定住推進課	ファンクラブ台帳（今後制作）、移住検討者台帳管理
坂井市の各職員	企業と交換した名刺保有

(5) 地域課題解決の糸口

- ・坂井市公式ファンクラブ（仮称）を立ち上げるにあたり、関係人口に効率的にアプローチするためのデータベース・メルマガ機能を持つシステム
- ・年齢、地域、所属（企業、官公庁、学生など）、ファンクラブ会員登録有無などによりメールのセグメント配信を行いたい。SMSでの提案も可。
- ・関係人口をデータベースで一元管理し、関係の度合いを可視化したい。
- ・職員の有する名刺をデータ化し、取り込めるとよい。

(6) 提供可能な資産・データ

寄付者やメルマガ対象者、イベント参加者等の情報は個人情報のため、提供については要検討。